

Microsoft Outlook 2013編

本書では、Microsoft Outlook 2013 の設定方法を説明します。

なお、本書では、Microsoft Outlook 2013の評価版を使いマニュアルを作成しております。製品版とは多少異なる手順があるかもしれませんが、ご了承ください。

目次

- P1.....1 Microsoft Outlook 2013 の起動
- P1.....2 メールアカウントの登録
- P9.....3 メールアカウント設定の確認
- P15.. 4 接続ができない時には(再設定)
- P17.. 5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった
- P18.. 6 メール送信形式の設定

1 Microsoft Outlook 2013 の起動

Microsoft Outlook 2013 を起動します。

(Outlook 2003、Outlook 2007、Outlook 2010、Outlook Express等は設定が異なります。各ソフトのマニュアルをご確認ください。)

2 メールアカウントの登録

登録手順1の1 Microsoft Outlook 2013 スタートアップ



Microsoft Outlook 2013を起動すると、スタートアップ画面が表示されます。

[次へ(N)]をクリックします。

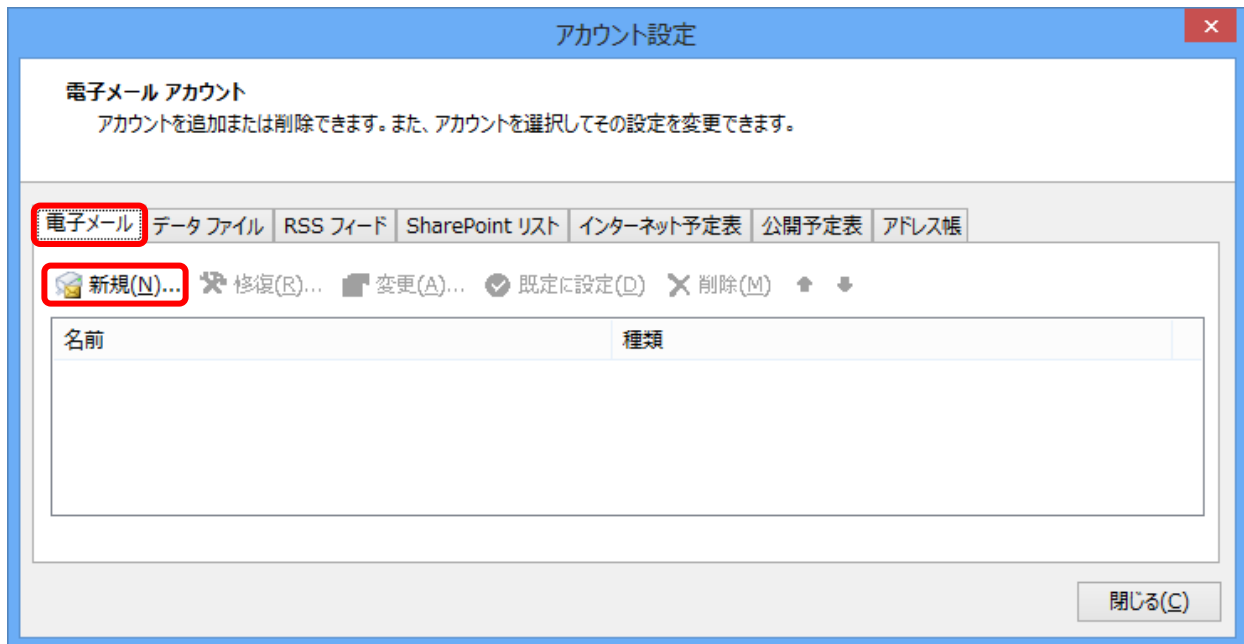
※スタートアップ画面が表示されない場合は登録手順1の2(P2)を参考にしてください。

参考

※スタートアップ画面が表示されない場合

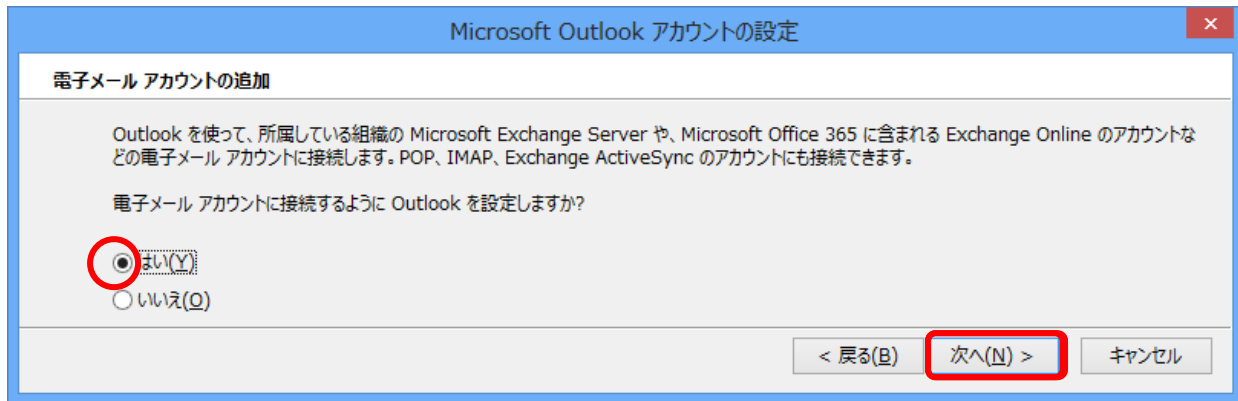


Microsoft Outlook 2013 の起動画面から、[ファイル]タブを選択し、[情報]をクリックします。
アカウント情報から[アカウントの追加]をクリックします。



アカウント設定の画面が表示されます。
[電子メール]タブを選択し、[新規(N)]をクリックします。
登録手順3 (P3) へお進みください。

登録手順2 アカウントの設定



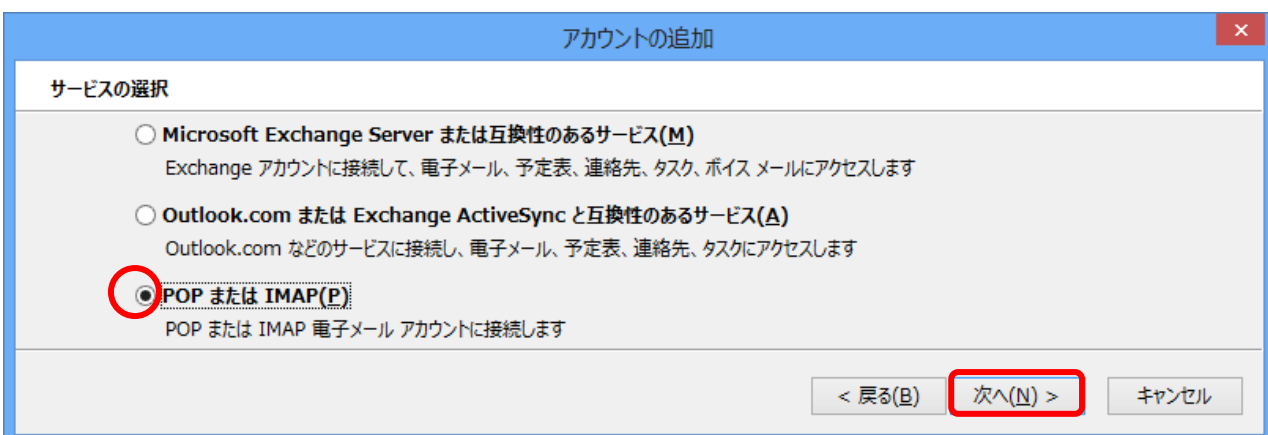
電子メールアカウントの追加の画面が表示されます。
[はい(Y)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順3 アカウントの設定



[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順4 サービスの設定



サービスの選択の画面が表示されます。
[POPまたはIMAP(P)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順5 POPとIMAPのアカウント設定

アカウントの追加
✕

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メールアドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

詳細設定(M)...

下記の内容を入力してください。

設定項目	設定内容
名前(Y)	名前やニックネームを入力します。 メール送信した相手へ、宛名として通知されます。
電子メールアドレス(E)	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス
アカウントの種類(A)	POP3
受信メールサーバー(I)	pop.sanuki.ne.jp
送信メールサーバー (SMTP) (O)	smtp.sanuki.ne.jp
アカウント名(U)	<u>「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス</u> ※電子メールアドレス(E)と同じ
パスワード(P)	「メールアドレス決定通知書」のパスワード
パスワードを保存する(R)	チェックをいれる

入力が完了したら、[詳細設定(M)]をクリックします。

登録手順6 インターネット電子メール設定([送信サーバー]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

インターネット電子メール設定の画面が表示されます。

[送信サーバー]タブを選択し、[送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)]と[受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)]にチェックを入れます。

登録手順7 インターネット電子メール設定([詳細設定]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 3分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

[詳細設定]タブを選択します。

[受信サーバー(POP3)(I)]を【110】から【995】に変更します。

[このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要(E)]にチェックを入れます。

[送信サーバー(SMTP)(O)]を【25】から【465】に変更します。

[使用する暗号化接続の種類(C)]のプルダウンから【SSL】を選択します。

[サーバーのタイムアウト(T)]を右にスライドし、3分程度に変更します。

[OK]をクリックします。

※ [サーバーにメッセージのコピーを置く(L)]について

サーバーにメールを保管するかどうかの設定です。複数台のコンピューターでメール確認をする場合等を除いて、受信障害を防ぐためチェックを外すことをお勧めします。

登録手順8 POPとIMAPのアカウント設定

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(N):	<input type="text" value="〇〇〇〇"/>	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
電子メール アドレス(E):	<input type="text" value="〇〇〇@sanuki.ne.jp"/>	
サーバー情報		<input type="button" value="アカウント設定のテスト(I)"/>
アカウントの種類(A):	<input type="text" value="POP3"/>	<input checked="" type="checkbox"/> [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
受信メール サーバー (I):	<input type="text" value="pop.sanuki.ne.jp"/>	新しいメッセージの配信先:
送信メール サーバー (SMTP)(Q):	<input type="text" value="smtp.sanuki.ne.jp"/>	<input checked="" type="radio"/> 新しい Outlook データ ファイル(W)
メール サーバーへのログオン情報		<input type="radio"/> 既存の Outlook データ ファイル(X)
アカウント名(U):	<input type="text" value="〇〇〇@sanuki.ne.jp"/>	<input type="text" value=""/>
パスワード(P):	<input type="password" value="****"/>	<input type="button" value="参照(S)"/>
<input checked="" type="checkbox"/> パスワードを保存する(B)		
<input type="checkbox"/> メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)		<input type="button" value="詳細設定(M)..."/>
		<input type="button" value="戻る(B)"/> <input checked="" type="button" value="次へ(N) >"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

登録手順5 (P4) の画面に戻ったことを確認し、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順9 テストアカウント設定

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

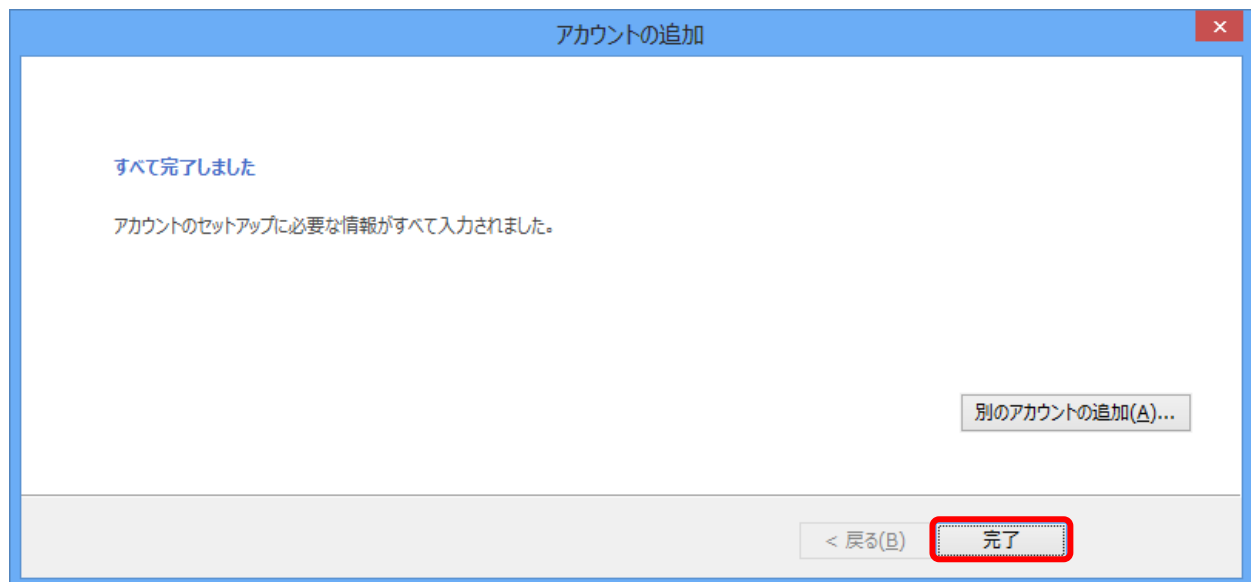
タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

設定のチェックをする画面が表示されます。

[完了]が出れば[閉じる(C)]をクリックします。

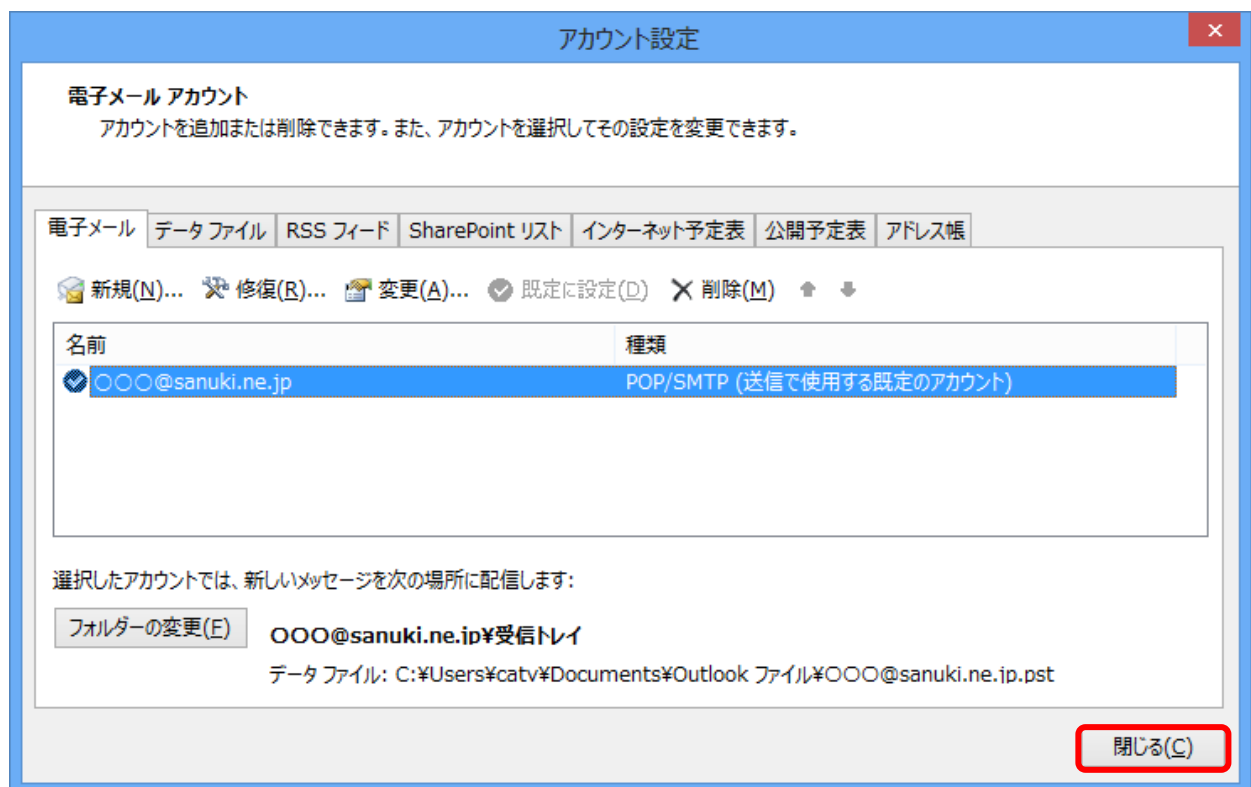
[失敗]が表示された場合は、設定内容が間違っていることが考えられます。登録手順5 (P4) の画面に戻って再度設定を確認してください。

登録手順10 セットアップの完了



[完了]をクリックします。

登録手順11 設定の完了



アカウント設定の画面に戻ったことを確認し、[閉じる(C)]をクリックします。
これで設定は完了です。

3 メールアカウント設定の確認

設定の完了後、再度確認することをお勧めします。

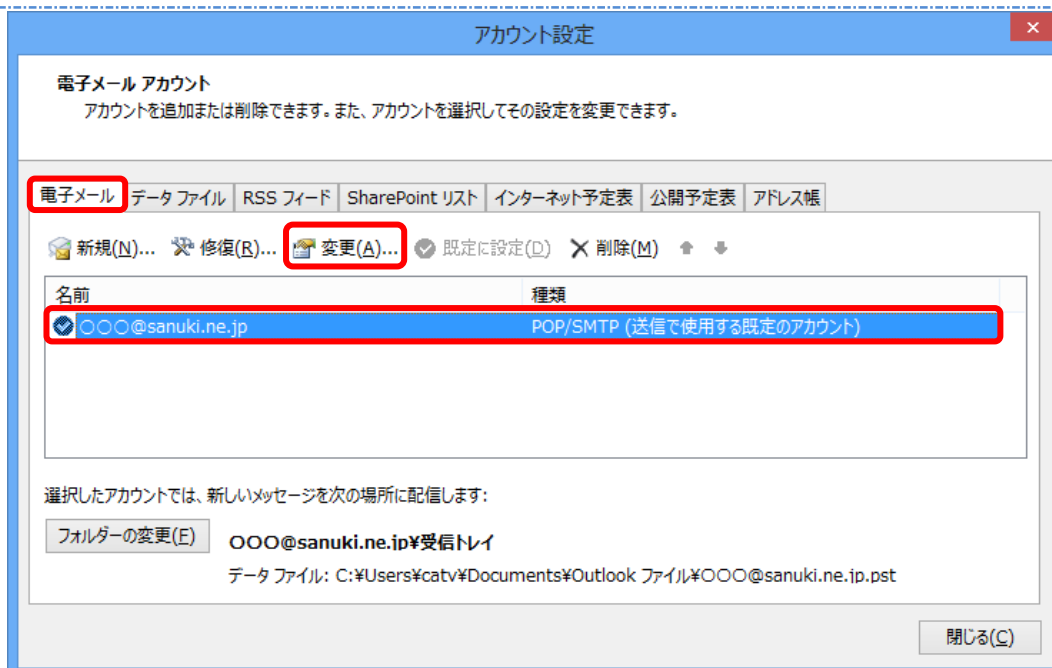
また、メールが送受信できない場合も、以下の手順に従って確認してください。

確認手順1 アカウント情報の呼び出し



Microsoft Outlook 2013 の起動画面から、[ファイル]タブを選択し、[情報]をクリックします。
[アカウント設定]→[アカウント設定(A)]の順にクリックします。

確認手順2 アカウント情報の選択



アカウント設定の画面が表示されます。

[電子メール]タブを選択し、確認するアカウント情報をクリックします。

反転したことを確認してから、[変更(A)]をクリックします。

確認手順3 POPとIMAPのアカウント設定

アカウントの変更 ×

POP と IMAP のアカウント設定

お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

下記の内容を確認してください。

設定項目	設定内容
名前(Y)	名前やニックネームを入力します。 メール送信した相手へ、宛名として通知されます。
電子メールアドレス(E)	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス
アカウントの種類(A)	POP3
受信メールサーバー(I)	pop.sanuki.ne.jp
送信メールサーバー(SMTP)(O)	smtp.sanuki.ne.jp
アカウント名(U)	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス ※[電子メールアドレス(E)]と同じ 手順通りに進んでいくと、メールアドレスの前半部分が自動的に入力されますが、メールアドレス全ての入力が必要です。
パスワード(P)	「メールアドレス決定通知書」のパスワード
パスワードを保存する(R)	チェックをいれる

確認が完了したら、[詳細設定(M)]をクリックします。

確認手順4 インターネット電子メール設定([送信サーバー]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

インターネット電子メール設定の画面が表示されます。

[送信サーバー]タブを選択し、[送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)]と[受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)]にチェックを入れます。

確認手順5 インターネット電子メール設定([詳細設定]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 3分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

[詳細設定]タブを選択します。

[受信サーバー (POP3) (I)]を【110】から【995】に変更します。

[このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)]にチェックを入れます。

[送信サーバー (SMTP) (O)]を【25】から【465】に変更します。

[使用する暗号化接続の種類(C)]のプルダウンから【SSL】を選択します。

[サーバーのタイムアウト(T)]を右にスライドし、3分程度に変更します。

[OK]をクリックします。

※ [サーバーにメッセージのコピーを置く(L)]について

サーバーにメールを保管するかどうかの設定です。複数台のコンピューターでメール確認をする場合等を除いて、受信障害を防ぐためチェックを外すことをお勧めします。

確認手順6 インターネット電子メール設定

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報	アカウント設定のテスト	
名前(N):	○○○○	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
電子メール アドレス(E):	○○○○@sanuki.ne.jp	
サーバー情報	アカウント設定のテスト(I)	
アカウントの種類(A):	POP3	<input checked="" type="checkbox"/> [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)
受信メール サーバー(I):	pop.sanuki.ne.jp	
送信メール サーバー (SMTP)(O):	smtp.sanuki.ne.jp	
メールサーバーへのログイン情報		
アカウント名(U):	○○○○@sanuki.ne.jp	
パスワード(P):	****	
	<input checked="" type="checkbox"/> パスワードを保存する(R)	
	<input type="checkbox"/> メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)	

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

確認手順3 (P9) の画面に戻ったことを確認し、[次へ(N)]をクリックします

確認手順7 テストアカウント設定

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

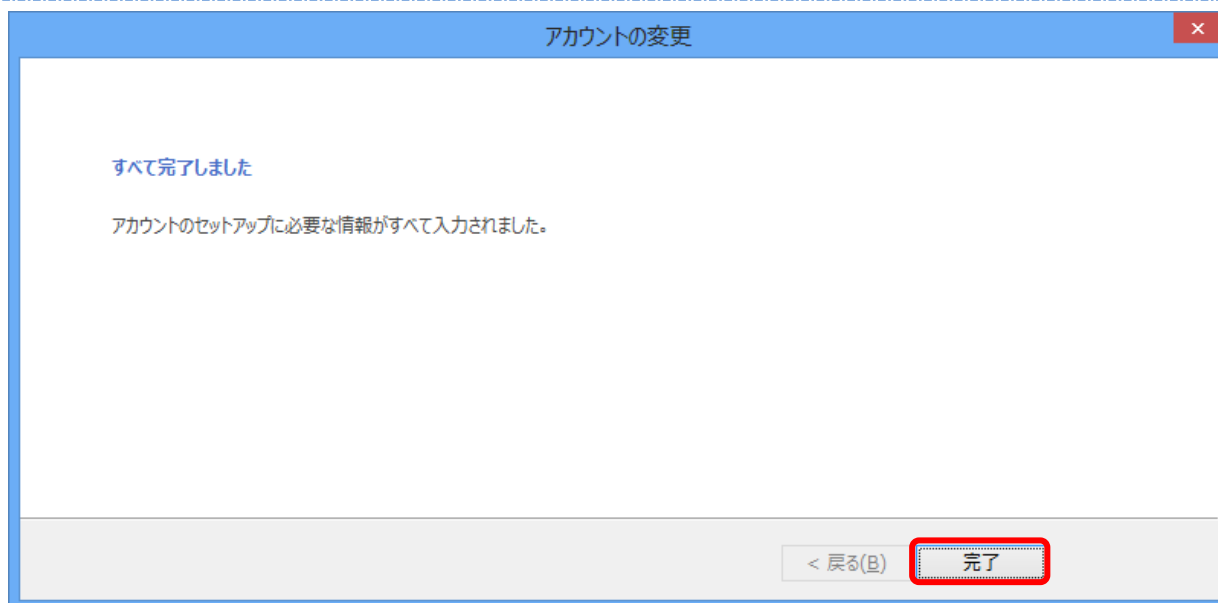
タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

設定のチェックをする画面が表示されます。

[完了]が出れば[閉じる(C)]をクリックします。

[失敗]が表示された場合は、設定内容が間違っていることが考えられます。登録手順5 (P4) の画面に戻って再度設定を確認してください。

確認手順8 セットアップの完了



[完了]をクリックします。

確認手順9 設定の完了



アカウント設定の画面に戻ったことを確認し、[閉じる(C)]をクリックします。
これで設定変更は完了です。

4 接続ができない時には

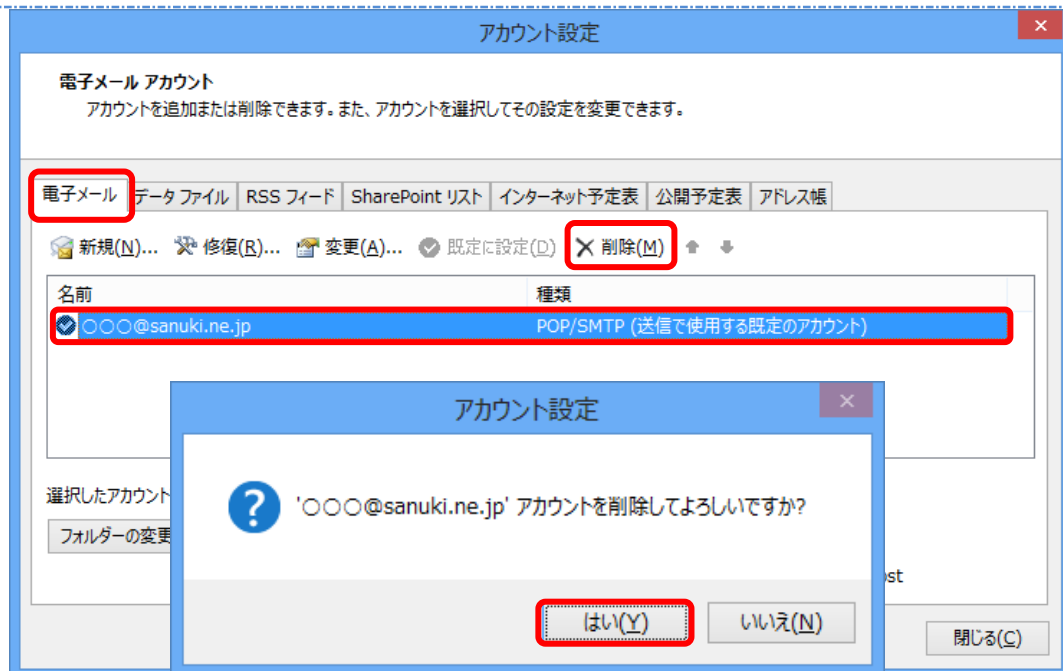
設定が正しくできているのにメールが利用できない場合、アカウント情報が壊れている可能性があります。この場合は一度情報を削除し、再度設定することで使用可能にします。

再設定手順1 アカウント情報の呼び出し



Microsoft Outlook 2010 の起動画面から、[ファイル]タブを選択し、[情報]をクリックします。
[アカウント設定]→[アカウント設定(A)]の順に選択します。

再設定手順2 アカウント情報の選択・削除



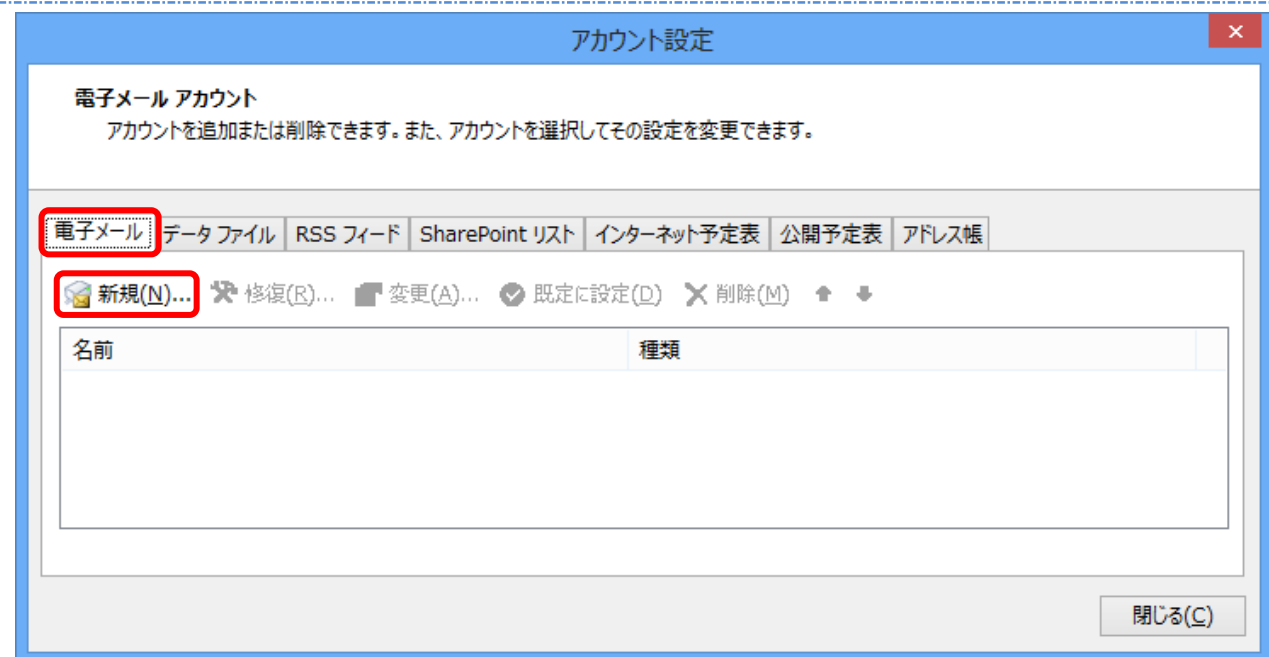
アカウント設定の画面が表示されます。

[電子メール]タブを選択し、名前欄から削除するアカウント情報をクリックします。

反転したことを確認してから、[削除(M)]をクリックします。

同意を求められるので、[はい(Y)]をクリックします。(他メールアドレスを登録し正常に動作している場合、そのアカウント情報も消してしまわないようにご注意ください。)

再設定手順3 アカウント情報の再登録



[電子メール]タブを選択し、[新規(N)]をクリックします。

登録手順3(P3)と同じ設定画面が表示されるので、同様に登録します。

5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった

メールサーバーで保管しているメールの容量が、限界を超えてしまっている可能性(最大10MB)があります。別に用意してある、「その他設定」内の「メールの送受信ができないときには」のマニュアルをご覧ください、メールサーバーの中を確認してください。

確認時、メールサーバー内にメールが複数ある場合は、不要なものを削除してください。

6 メール送信形式の設定

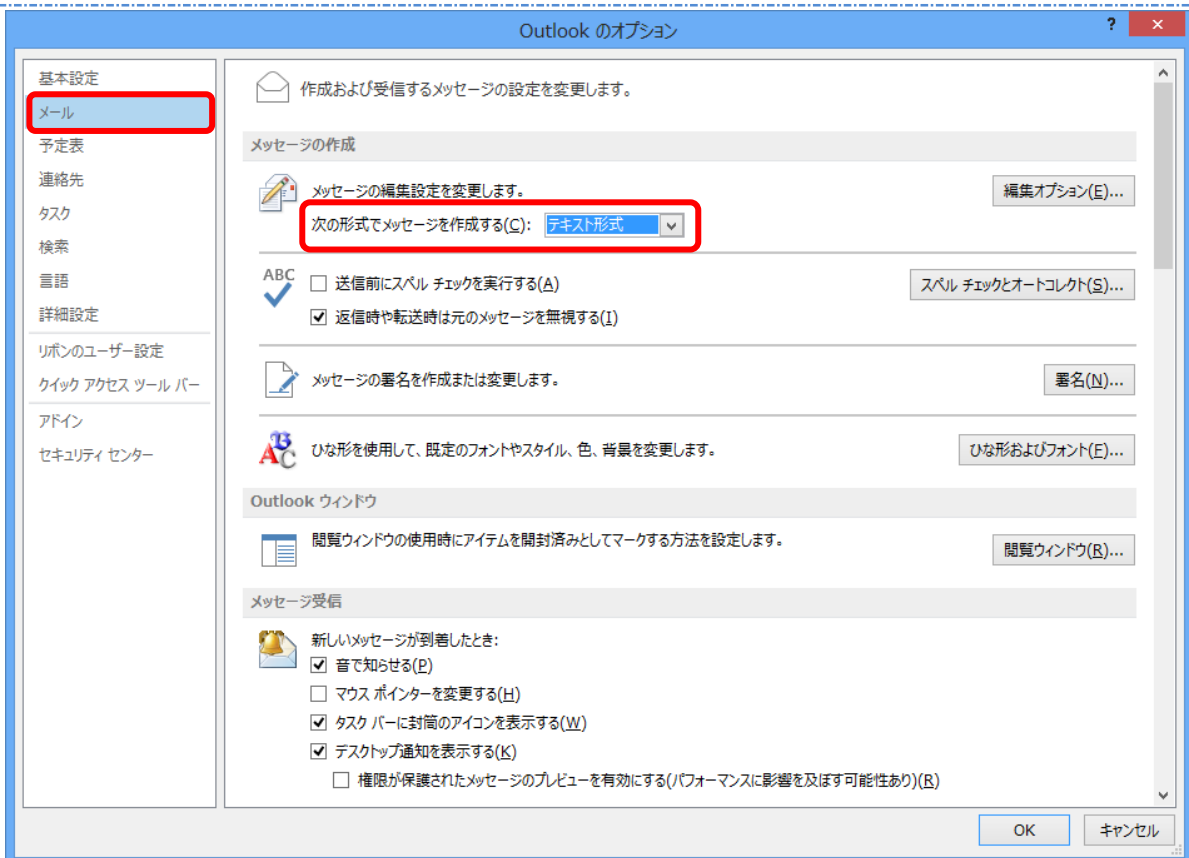
相手先によってはメールを読めない場合があるため、メール送信形式の設定を行っておくことをお勧めします。

設定手順1 オプション画面の呼び出し



Microsoft Outlook 2010 の起動画面から、[ファイル]タブを選択し、[オプション]をクリックします。

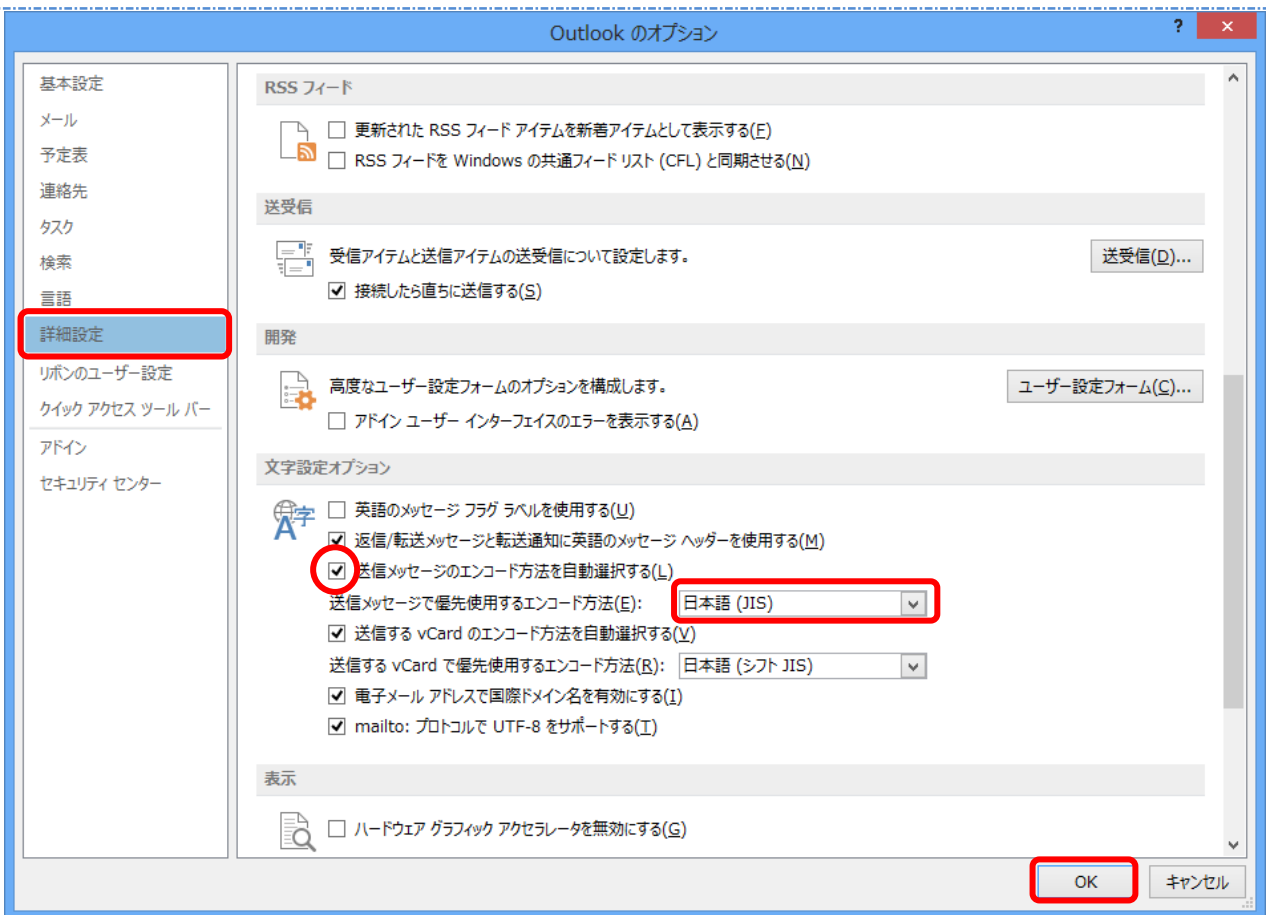
設定手順2 メール送信形式の設定



オプション画面が表示されるので、[メール]をクリックします。

メッセージの作成欄で、[次の形式でメッセージを作成する(C)]の[テキスト形式]を選択します。

設定手順3 エンコード設定



[詳細設定]をクリックします。

文字設定オプション欄で、[送信メッセージのエンコード方法を自動選択する(L)]にチェックを入れます。

[送信メッセージで優先使用するエンコード方法(E)]の[日本語(JIS)]を選択します。

[OK]をクリックします。これで設定は完了です。